

平成30年算数科授業の略案 (6学年)

月日 (校時)	単元名	教材名						
11月7日(水)3校時	比例と反比例	比例をくわしく調べよう						
本時のねらい(8/16) ○比例の性質を活用し、問題を解決することができる								
評価規準 考 比例の関係にある2つの数量を見つけ、比例の性質を問題の解決に用いることができる。(ノート・発表)								
学習過程	学習活動(○発問・予想される児童の反応)	キーワード 留意事項・ 評価						
【導入】 10:35	前時の学習から、比例の性質について振り返る 比例の特徴は・Xが増えるとyも増える ・y=決まった数×X ・グラフは直線							
【展開】 問題提示 10:40	1 問題を読む。 ----- 全部を数えないで、画用紙を300枚用意する方法を考えよう ----- <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>枚数 X (枚)</td> <td>10</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>重さ y (g)</td> <td>73</td> <td>□</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・比例が使いそうだ ・1枚の重さをはかってみる ・10枚の重さはどうかな 	枚数 X (枚)	10	300	重さ y (g)	73	□	比例 ・グラフyがXに比例するとき ・y=決まった数×X ・Xの値が2倍、3倍…になるとyの値も2倍、3倍…になる ・Xの値が二分の1倍、三分の1倍…になるとyの値も二分の1倍、三分の1倍…になる ・画用紙の枚数 ・倍数 ・比の性質
枚数 X (枚)	10	300						
重さ y (g)	73	□						
課題把握 ・問いの共有 10:45 ・シラバス ・言語わざ ・見通し	2 課題を把握する。 ----- 比例の性質を使って、画用紙の枚数から重さを求める方法を考え、説明しよう。 ----- (一人学び(8分)・班学び(6分)・学び合い(10分)・まとめ(3分)・振り返り(3分)) 「算数用語を使って説明する」 ・画用紙の重さと枚数は比例関係にあるよ ・比例の性質を使いそうだ ・1枚あたりの重さを求めてみよう	・この学習時間にやることがわかったかどうかハンドサインチェックで確認する。						
10:50 自力解決	3 ・Xの値が○倍になるとyの値も○倍になることを基に考えている ・1枚あたりの重さを基に考えている ・比例の式に表して考えている。	・一つの方法で考えた児童には、別の方法で考えさせる。						
集団解決 ・全体学習 10:56	4 (ア) 比例の性質を使って求める $300 \div 10 = 30$ $73 \times 30 = 2190$ A. <u>2190g</u> (イ) 1枚あたりの重さを求める $73 \div 10 = 7.3$ $7.3 \times 300 = 2190$ A. <u>2190g</u> (ウ) 決まった数を求める 決まった数 $73 \div 10 = 7.3$ $7.3 \times 300 = 2190$ A. <u>2190g</u>	・班で出し合った考えをW・Bに書き、黒板に掲示する。						
・考察 11:06	5 ・(ア) (イ) (ウ) の考えは、すべて重さは枚数に比例するという考え方を使っている (ア) と (イ) の考えは表を横に見ているけど、(ウ) の考えは表を縦に見ている ・比例の考えを使うと、簡単に画用紙の枚数がわかる。 ・この授業で学んだことは普段の生活の場面でも使いそうだ	考 比例の関係にある2つの数量を見つけ、比例の性質を問題の解決に用いることができる。(ノート・発表)						
まとめ 11:15	----- 比例の性質を使うと画用紙300枚の重さを求めることができる。 -----	・学習してわかったことや疑問に思ったことなど授業の振り返りをする。						
ふりかえり 11:07	6 学習したことを振り返る。 7 適用問題に取り組む。							

